

38年電通 同期会開催（下町深川散策と懇親会）

2017.12.7 二年ぶりの開催でした。今回は大神田昇さんが体調都合で参加出来ませんが、六名は元気に朝 10:00、深川富岡八幡宮の鳥居前に集合しました。

この日の夜、まさかの大事件（宮司が日本刀で刺殺、犯人の弟夫婦も自殺）があり、忘れられない同期会となりました。境内の勸進相撲発祥地（大関・横綱碑あり）、伊能忠敬像、日本一黄金大神輿など見学して、安寧を祈願して来たのに何という馬鹿なことを。

この後、深川不動堂に移動、強面の不動明王にお参りして、バスにて佐賀町の赤穂義士休息地へ移動、成就を果たして引き上げる四十七士に甘酒を振る舞った乳熊味噌店（現存）、皆さんお土産に「元禄浪士あま酒」を購入しました。

徒歩で北上して仙台堀の隅田川口へ移動、仙台藩が開削した堀に沿って昔は大きな仙台藩蔵屋敷あったが、その後セメント発祥地のアサノセメント工場になっていました。仙台堀川沿いにある芭蕉の採茶庵跡（おくの細道への出発点）に寄り、江戸歴史資料館へ、

丁度お昼時間なので資料館前の名物店で「深川めし」を頂いて元気回復、あとは清澄公園、万年橋、芭蕉庵跡、芭蕉記念館を経て、深川名の由来となった深川神明宮に着いたところで万歩計も 13500 歩。

誰となく「そろそろ乾杯したいね」ということになり、秋葉原昭和口「居酒屋にしき」に移動して懇親会となりました。

久しぶりの再会で二時間半を同級性の消息や田舎の話、皆の近況など、店から追い出されるまで賑やかに過ごしました。

歳に合わせてゆるーい散策と懇親会で心地いい一日でした。

また来年の再会を約束して早めに解散しました。 《記：櫻井武春》



富岡八幡宮にて 神田、櫻井、蟹谷、後藤、桂田、中山

